



奈良県感染症情報

令和5年 第4週(1月23日～1月29日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

インフルエンザ注意報発令です!

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	13.93	(10.87)	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑↑
2	感染性胃腸炎	4.97	(4.97)	↗	↑	↗	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	0.35	(0.21)	↗	↑	→	→
4	咽頭結膜熱	0.24	(0.24)	→	↓	↗	↓
5	突発性発しん	0.21	(0.29)	→	↓	→	↑↑

発生状況: 大流行 流行 やや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 ↑↑急増、↑増加、↗やや増加、→横ばい、↘やや減少、↓減少

◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第4週の新型コロナウイルス新規感染者数は4713名と第3週の7193名より減少していますが、高い値で推移しています。県民のみなさまには、基本的な感染予防対策の徹底を改めてお願いいたします。

◆ 県内概況(その他の感染症) ◆

インフルエンザの定点あたり報告数が増加しています。特に、中和保健所管内西部地域では、県内でも特に報告数の多い状況が続いています。インフルエンザの予防には、感染経路(接触感染・飛沫感染)を断つこと、予防接種を受けることだけでなく、免疫力を高めることも重要です。免疫力が弱っていると、インフルエンザウイルスに感染しやすくなり、また、感染したときに症状が重くなってしまう恐れがあります。普段から十分な睡眠とバランスの良い食事を心がけ、免疫力を高めておきましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

インフルエンザが増えている。全例ワクチン未接種者であった。
 小学生ではコロナ感染者より多くなっている。
 感染性胃腸炎ではカンピロバクター例もあった。保育園ではノロウイルス腸炎例がある。

中部地区(岡本内科子どもクリニック)

インフルエンザが増加、現在まででは、すべてA型。
 学童が多く学級閉鎖もある。症状は短期発熱、軽症。
 COVID-19 陽性者も続いてみられるがインフルエンザがやや優位であった。
 生後36日のRS感染症があり紹介入院したが重篤経過ではなかった。
 感染性腸炎も増加、嘔吐が主のノロ様が多い。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザが急増、大部分がA型だが一部B型もみられる。
 COVID-19 感染症の流行も続いている。インフルエンザとCOVID-19の同時感染例もみられている。
 また遷延する発熱者ではパラインフルエンザ感染症もでている。
 ウイルス性胃腸炎の流行も続いている。ノロウイルス陽性者が多い。



出典:厚生労働省 HP
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/keihatu.html>

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 5 年 第 4 週 1 月 23 日 ~ 29 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ	766 (13.93)	107 (7.64)	235 (16.79)	116 (10.55)	260 (26.00)	48 (8.00)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	4 (0.12)	1 (0.11)		3 (0.43)			
咽頭結膜熱	8 (0.24)			4 (0.57)	4 (0.67)		
A群溶連菌咽頭炎	12 (0.35)	2 (0.22)	4 (0.44)	2 (0.29)	4 (0.67)		
感染性胃腸炎	169 (4.97)	41 (4.56)	54 (6.00)	31 (4.43)	42 (7.00)	1 (0.33)	
水痘	1 (0.03)			1 (0.14)			
手足口病	4 (0.12)	1 (0.11)	1 (0.11)		2 (0.33)		
伝染性紅斑							
突発性発しん	7 (0.21)	1 (0.11)		3 (0.43)	2 (0.33)	1 (0.33)	
ヘルパンギーナ	1 (0.03)	1 (0.11)					
流行性耳下腺炎	1 (0.03)				1 (0.17)		
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	4 (0.40)		3 (1.00)	1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)				
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(奈良市1、郡山1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症2件(郡山2) 梅毒1件(奈良市1)

❖ 第4週のトピックス ❖

◆IASR Vol.44, No.1 (No.515), January 2023 肺炎球菌感染症 2022年現在
(国立感染症研究所HP)
<https://www.niid.go.jp/niid/ia/iasr-vol44/11760-idx515.html>

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	2	1	14	21	17	20	32	25	45	26	26	81	51	7	10	14	1	1	3		397	1098
	女	1	5	6	10	30	21	20	41	30	44	23	47	17	15	19	31	5	4			369	912
RSウイルス感染症	男		1			1																3	6
	女				1																	1	3
咽頭結膜熱	男			4	3		1															8	19
	女																						9
A群溶連菌咽頭炎	男				1	1	1	2			3											8	23
	女					1	2		1													4	13
感染性胃腸炎	男		8	15	7	10	12	5	3	4	4	2	5		6							81	304
	女		5	17	13	8	8	10	4	3	3	2	5	3	7							88	257
水痘	男									1												1	4
	女																						3
手足口病	男			2	1																	3	25
	女			1																		1	14
伝染性紅斑	男																						
	女																						
突発性発しん	男		1	4																		5	18
	女			2																		2	17
ヘルパンギーナ	男					1																1	2
	女																					1	2
流行性耳下腺炎	男											1										1	1
	女																						
急性出血性結膜炎	男																						
	女						1															1	7
流行性角結膜炎	男																						
	女													1								1	4
細菌性髄膜炎	男	1																				1	2
	女																						
無菌性髄膜炎	男																						
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男																						
	女																						
クラミジア肺炎	男																						
	女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

